アグリベンチャー大学校
アグリベンチャーコース

食の6次産業化プロデューサー育成講座

●募集要項・受講の手引き●

食PRO.

PASONA
農援隊

食の６次産業化プロデューサー育成講座へようこそ
この冊子には、お申し込みにあたっての募集要項や受講申し込み及び受講時における注意事項などを記載しております。お申込み前に必ずご一読下さいますよう、お願いいたします。

1.「食の6次産業化プロデューサー育成講座」について（P2）
2. 募集要項（P3）
3. 開講場所について（P3）
4. 受講料について（P3）
5. 開講スケジュールとカリキュラムについて（P4）
6. お申込み手続きについて（P5）
7. 個人情報のお取扱いについて（P5）
8. 受講規約（P6）
9.「食の6次産業化プロデューサー」 レベル認定について（P7～9）

①「食の６次産業化プロデューサー育成講座について

第一次産業の付加価値向上のために活躍できる「食と農」のプロフェッショナルを育成します

現在のわが国の「食」や「地域」を取り巻く課題を解決するために、第一次産業を高付加価値化し、ビジネスとして成立させることのできるプロフェショナル人材の育成が急務となっています。

本コースは、内閣府が実施する実践キャリア・アップ戦略事業のひとつ「食の6次産業化プロデューサー」のレベル認定を受けることができる認証カリキュラムです。「食の6次産業化プロデューサー」は「農水産物を高付加価値化する事業の企画に携わり、市場開拓を先導するとともに、参画する主体間の利害関係を調整し、適正な付加価値配分を行うことができ、異業種横断でプロジェクトを組成・管理し、実績を上げることができる人材」と定義されています。

本コースは、農業生産、食品加工などの基礎知識から、経営戦略、マーケティング、商品開発、6次産業化関連の様々な制度まで、「プロデューサー」としての基礎となる幅広い知識を習得頂ける講座です。日本の第一次産業を元気にしていきたい皆様のご参加をお待ちしています。



エントリーレベルからトップ・プロまで、６段階でレベル認定を行います。

このような皆様のご受講をおすすめします！

- ○ これから6次産業化に関わる仕事を目指す方
- ○ これから食品や農業分野での活躍を目指すコンサルタント、アドバイザーの方
- ○ 飲食・食品加工等に携わっており、第一次産業の支援を目指す方
- ○ 6次産業化に関わる業務に携わっており、キャリアを明示できる資格をお求めの方
- ○ 6次産業化を目指す農林漁業者の皆様

※受講にあたっての選考や、必須となる条件・ご経験等はありません。

②　募集要項

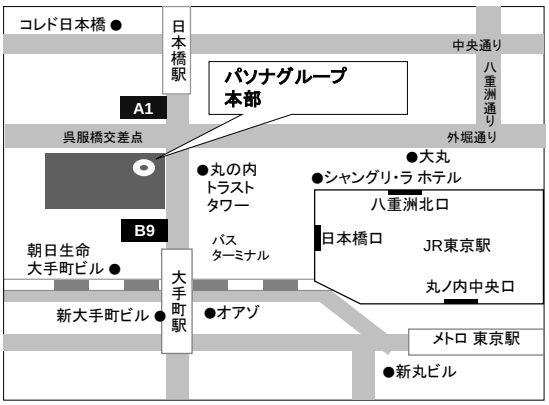
期　間	2016年2月3日～2016年3月23日
開講日時	平日　水・木曜日（19:00－21:00）もしくは土曜日・日曜日
開講場所	パソナグループ本部（東京都千代田区大手町）　他
募集定員	30名程度
対象者	6次産業化に強い関心をお持ちの方、実務で取り組んでおられる方
目　的	第一次産業の高付加価値化を支援できる知識と経験を持つ人材の育成

③　開講場所について

座学の講座については、すべて㈱パソナグループ　本部で実施します

■住所
東京都千代田区大手町
2－6－4

■最寄り駅
JR 東京駅 日本橋口
東京メトロ 大手町駅 B9出口、
または 日本橋駅 A1出口





建物外観

※実地研修については、都度集合場所を指定します。

④　受講料について

各コースの受講料は以下の通りとなります

コース	講座数	価格（税込）	学生割引
レベル3（支援スタッフコース）	20	¥126,000	¥105,000
レベル3	17	¥107,000	¥90,000
レベル2（支援スタッフコース）	15	¥98,000	¥80,000
レベル2	13	¥85,000	¥70,000
レベル1	8	¥55,000	¥47,000
単発受講		¥7,000	¥6,000

※レベル申請についての詳細は P7 をご覧ください。
※実地研修の際の現地までの交通費は別途ご負担ください。
※テキスト等教材費すべてを含みます。
※学生の方には割引価格がございます。該当する方は事務局までお問い合わせ願います。
※価格と講座数等に関しては年度によって変更の可能性がございます。

⑤　開講スケジュールとカリキュラム

	講義タイトル	概要	会場	日程	曜日	時間	講師予定	所属	レベル1	レベル2事・法	レベル2支援者	レベル3事・法	レベル3支援者
1	農業6次産業化の現状	国内農業及び6次化の現状と,6次化の具体例など学ぶ	東京・パソナグループ本社	2月3日	水	19:00～21:00	鈴木　栄治	株式会社システムプランニング 代表取締役	●	●	●	●	●
2	食品衛生管理	生産・加工一連の衛生管理・安全性の確保について学ぶ	東京・パソナグループ本社	2月4日	木	19:00～21:00	四本　和臣	一般社団法人　国際オーガニスト協会	●	●	●	●	●
3	農業生産	農地での作業・視察を通し農業生産の現場を知る	福笑い農場 (東京都武蔵村山市)	2月6日	土	13:30～16:30	福島　譲	福笑い農場	●	●	●	●	●
4	経営戦略の考え方	農業生産法人等における経営戦略の立て方を学ぶ	東京・パソナグループ本社	2月10日	水	19:00～21:00	佐藤　翼	株式会社ただいま　代表取締役				●	●
5	農産物流通	卸売市場の視察を通して青果物流通の現状と課題を知る。	大田市場(東京都大田区)	2月13日	土	13:30～15:30	長峯　正彦	株式会社東京青果食品配給センター	●	●	●	●	●
6	6次化関連の法規と制度	6次化に関する法令と、農業者及び6次化事業者が利用できる各種の金融制度について知識を得る.	東京・パソナグループ本社	2月17日	水	19:00～21:00	鈴木　栄治	株式会社システムプランニング 代表取締役		●	●	●	●
7	経営管理	マネジメントゲーム（体験型経営塾）という手法を用いて、経営・財務会計の感覚を身に付ける	東京・パソナグループ本社	2月20日	土	10:00～18:00	石倉　憲治	日本経済大学　非常勤講師	●	●	●	●	●
8	食品加工の基礎知識①	食品加工及び販売を行うにあたって、最低限必要となる法規について学ぶ				10:00～11:30	田野島　万由子	野菜ソムリエ・フードコーディネーター	●	●	●	●	●
9	食品加工の基礎知識②	食品の種類や保存手段、加工食品のメリット等を学ぶ	カナダラクッキング (東京都新宿区)	2月21日	日	12:30～15:00	田野島　万由子	野菜ソムリエ・フードコーディネーター	●	●	●	●	●
10	食品加工演習	簡易な食品加工を実践し、加工時における衛生管理を実践として学ぶ				15:00～17:00	田野島　万由子	野菜ソムリエ・フードコーディネーター		●	●	●	●
11	商品開発とマーケティング①	商品開発に必要なマーケティングの考え方とコンセプト作りを学ぶ。	東京・パソナグループ本社	2月27日	土	10:00～12:00	佐藤　翼	株式会社ただいま　代表取締役				●	●
12	商品開発とマーケティング②	商品として販売するまでのフローとそれぞれの過程の重要なポイントを学ぶ	東京・パソナグループ本社	2月27日	土	13:00～15:00	佐藤　翼	株式会社ただいま　代表取締役				●	●
13	商品開発とマーケティング③	開発済みの商品に対して収益性を上げていくために必要な知識・戦略やスキルを学ぶ	東京・パソナグループ本社	2月27日	土	15:15～17:15	佐藤　翼	株式会社ただいま　代表取締役				●	●
14	6次化事例の視察	実際の6次化優良事例を現地で視察し、経営者・支援者双方から具体的なメソッドを学ぶ	ろまんちっく村 (栃木県宇都宮市)	2月28日	日	13:30～16:30	松本　謙	株式会社ファーマーズ/フォレスト 代表取締役	●	●	●	●	●
15	事業計画書の作成演習①	今まで学んだことを活かし、事業計画を取りまとめ計画書を作成するスキルを身に付ける	東京・パソナグループ本社	3月2日	水	19:00～21:00	庄司　和弘	ホライズンコンサルティンググループ㈱ 代表取締役		●	●	●	●
16	支援・コーディネート手法	食の6次産業化をコーディネートまたは支援する立場として必要な対人スキルを身につける	東京・パソナグループ本社	3月3日	木	19:00～21:00	権堂　千栄美	㈱Campanula　代表取締役					●
17	事業計画書の作成演習②	今まで学んだことを活かし、事業計画を取りまとめ計画書を作成するスキルを身に付ける	東京・パソナグループ本社	3月5日	土	13:00～17:00	庄司　和弘	ホライズンコンサルティンググループ㈱ 代表取締役		●	●	●	●
18	事業計画書の診断実習①	支援者として経営診断・課題解決のコンサルティングを行うことを想定して、決算書、事業計画書等を用いて診断演習を行う	東京・パソナグループ本社	3月10日	木	19:00～21:00	鈴木　栄治	株式会社システムプランニング 代表取締役			●		●
19	事業計画書の診断実習②	支援者として経営診断・課題解決のコンサルティングを行うことを想定して、決算書、事業計画書等を用いて診断演習を行う	東京・パソナグループ本社	3月17日	木	19:00～21:00	鈴木　栄治	株式会社システムプランニング 代表取締役			●		●
20	事業計画書の作成演習③	今まで学んだことを活かし、事業計画を取りまとめ計画書を作成するスキルを身に付ける	東京・パソナグループ本社	3月23日	水	19:00～21:00	庄司　和弘	ホライズンコンサルティンググループ㈱ 代表取締役		●	●	●	●

【注意事項】

※振替講座はございませんが、座学の講座につきましては、講義を録画したDVDをお貸しすることが可能です。（DVDのみのレンタルについては単発講座受講と同様の扱いとさせていただきます。）

※修了認定に関し、ご欠席された講座の扱いについては P8「修了認定要件について」をご参照ください。

※天候・講師の都合等によりやむを得ず日程変更となる可能性もございますのでご了承ください。

⑥　お申込み手続きについて

【お申込方法】

「受講申込書兼同意書」をご記入・ご提出ください。
「受講申込書兼同意書」はパソナ農援隊　WEBサイト上からもダウンロードできます。

アグリベンチャー大学校：http://agri-daigaku.jp/

【受講料お振込方法】

・受講料につきましては、**受講開始日前**に、下記の口座にお振込みください。
なお、ご面倒ではございますが**お振込みが完了されましたら、事務局まで、ご一報頂きますようお願い申し上げます。**
（ご連絡がない場合は、事務手続きの関係上講義をご受講できない場合があります。）
・単発でのご受講のみ、当日現金でのお支払いを承ります。ご希望の方はご相談ください。
・分割でのお支払いをご希望の方は、事務局までご相談ください。

＜注意事項＞
※振込み手数料につきましては各自ご負担願います。
※必ず**受講申込者本人の名義**でお振込み下さい。
※いったんお振込み頂きました受講料の返還は開催中止の場合を除き出来ませんのでご了承下さい。
※領収書の必要な方はお振込み名義人名（必ず領収書の宛名と同じ名義にてお願いします。）
　を領収書発行希望の旨とあわせて事務局までご連絡下さい。

【お振込先】
振込先銀行名：三菱東京UFJ銀行
支店名　　：新丸の内支店
口 座 番 号　：普通　3135480
振 込 先　　：株式会社パソナ農援隊
振込名義　　：3OO＋お名前　を入力ください。

⑦　個人情報のお取扱いについて

・本事業に関してご提供頂いた個人情報は、資料の送付や日程のご連絡、参加後のフォロー活動の目的に利用いたします。また、今後、当社が主催するイベント･セミナー等のご案内をお送りさせて頂く場合がございます。

・ご提供を頂いた個人情報は法令で認められる場合を除き第三者に提供することはございません。

・個人情報を扱う業務を委託する場合は当社の定める基準を満たした委託先に限るものとしま す。

・個人情報についてご提供頂けない項目がある場合は、本サービスを提供できない場合があります。

・個人情報についてのご相談、苦情、開示、訂正、利用停止等につきましては、株式会社パソナ農援隊宛に文書でお申し出下さい。

情報管理責任者
株式会社パソナ農援隊　代表取締役社長

住所：　〒100-8228　　東京都千代田区大手町2-6-4
FAX：03－6734－1260
E-Mail：info@pasona-nouentai.co.jp

⑧　受講規約

【受講申し込み】

－受講申し込みの際は、募集要項・受講規約を良くお読みいただき、WEB上もしくは受講申込書兼同意書に所定事項をご記入の上㈱パソナ農援隊　アグリベンチャー大学校事務局（以下、「事務局」といいます。）までお申し込みください。

－講師の急病や、天候による交通機関の遅れ等の理由により、事務局より緊急にご連絡を取らせていただくことがございます。
その為、ご登録の氏名･ご住所・ご連絡先等に変更があった場合はすみやかにお申し出下さい。なお、お申込時に個人情報のご提供が無い場合（受講申込みの際、一部の記入事項が未記入の場合など）は、ご連絡が出来ないことがございますので、あらかじめご了承下さい。

【受講取消の扱い】

－お申し込み後のキャンセルならびにコース変更には応じかねますので、十分にご確認のうえ、お申し込みください。

－上記の通り、いったん納入した受講料・教材費は開催中止の場合を除き返金、返還等いたしかねます。ただし、やむを得ない事情がある場合は開講1週間前までに書面にてその事由をご連絡のうえ、事実を証明するものをご提示ください。
事務局が認めた場合は、受講料・教材費（事務手続き料1,000円と振り込み手数料をお引きした額）をお返しいたします

－最少催行人数(15名)に満たない場合は開講を中止させて頂きます。その際は開講前に事務局よりご連絡させて頂くとともに、受講料・教材費の全額を返還させて頂きます。

【その他受講上のご注意】

－受講時の写真撮影、録画、録音はご遠慮下さい。

－受講の際は貴重品の盗難・紛失に十分ご注意下さい。手荷物のお預かりはしておりませんので、各自での管理をお願いします。

－受講中にて発生した盗難紛失、もしくは怪我、病気、事故等について、パソナ農援隊は応急処置を行いますが、その他一切の責任を負いません。

－受講中の受講生間における物品販売や金品の授受等はお断りいたします。

－受講中に他の受講生に迷惑をかけるような行為、当社の信用を損なうような行為または違法行為が判明した場合は、受講をお断りし、退校して頂く場合がございます。
また申込書その他において虚偽の申告があった場合も同様といたします。いずれの場合でも受講料・教材費の返金はいたしません。

－講師の都合または交通機関のストライキ、天災地変など、やむを得ぬ事由により、代理による講座の実施、または講座を休講、延期、中止する場合がございます。
休講の場合は原則として補講をいたしますが、場合によっては補講が出来ないことがございますのでご了承下さい。

－本養成講座の実施に関してパソナ農援隊が負う責任は、請求原因を問わず、受講料相当額を上限とします。

－講師および内容は、変更になる場合もございますのであらかじめご了承下さい。

⑨　「食の６次産業化プロデューサー」　レベル認定について

本コースを受講頂きますとキャリア段位制度「食の6次産業化プロデューサー」の
レベル1～3の認定の申請をすることができます。

本講座をご受講頂くだけでは「食の6次産業化プロデューサー」のレベル認定は受けられません。
レベルの認定は一般社団法人「食農共創プロデューサーズ」の事務局が行っております。
本講座受講後、「食農共創プロデューサーズ」の「6次産業化プロデューサー」のWEBサイト上から各自レベル認定申請を行っていただく必要があります。
※レベル1～3については面接はございません。

■ レベルごとの人材イメージ

プロレベル

レベル	特　徴	食の6次産業化プロデューサーの人材イメージ	
レベル6	トップ・プロフェッショナル	●組織内外で後進を育成 ●他の農林漁業者に対して「食の６次産業化」の手法・戦略を指導	
レベル5	●高度な専門性・オリジナリティ	●商品のブランド化 ●他の法人のビジネスパートナーとして活躍 ●プロジェクトを多角化し、複数の商品や分野（観光・輸出等）に進出し、継続的な実績	
レベル4	●一人前の仕事ができる段階 ●チーム内でリーダーシップ	食の6次産業化に関する経験や実績があり、事業化、マネジメント、コンサルティングなどの成果を出している	
レベル3	指示等がなくとも、一人前の仕事ができる段階	「わかる」 ●ビジネス計画書の作成 ●商品開発、マーケティング戦略	「できる」 食の6次産業化に関する経験や実績がある
レベル2	一定の指示のもと、ある程度の仕事ができる段階	「わかる」 ●関連法規 ●収支計画 ●経営計画	「できる」 大学の演習等も含み、何らかの食の6次産業化に関する経験や実績がある
レベル1	職業準備教育を受けた段階	「わかる」 ●6次産業化の基礎 ●食品安全、衛生管理	「できる」 実習等による経験

レベル4　例えば？
- 法人化して黒字化に成功！
- プロのコンサルタントとして活躍！



レベル3　例えば？
- 商品開発や直接販売を実践
- 法人や支援機関のスタッフ

レベル2　例えば？
- 将来に向けて大学などで勉強中
- 道の駅への出荷、一次加工にチャレンジ



※レベル2・3は「事業主・法人スタッフコース」と「支援スタッフコース」に分かれます。
「支援スタッフコース」は、コンサルタント等として、事業者にアドバイスや支援を行う人材を想定しています。
※レベル3を目指す方はレベル1・2の講座もすべて受講していただく必要があります。

● レベル認定に関する注意事項

各レベル「わかる」「できる」の認定について
「食の6次産業化プロデューサー」は各レベル「わかる」の認定と「できる」の認定の2段階です。「わかる」のレベル認定は、本講座を受講し、修了すればレベル判定の申請が行えます。
「できる」のレベル判定は、ご自身の実務経験をもとに必要な申請を行っていただきます。

「わかる」のレベル判定がなければ、「できる」のレベル判定は受けられません。

レベル 4	「できる」のレベル4の判定により認定されます。（現状の最高段位です）
レベル 3	「わかる」のレベル3の判定、「できる」のレベル3以上の判定により認定されます。
レベル 2	「わかる」のレベル2の判定、「できる」のレベル２以上の判定により認定されます。
レベル 1	「わかる」のレベル1の判定のみで認定されます。

● 各レベルの申請に必要な講座について

本コースでは「レベル1」「レベル2（事業者・法人）」「レベル2（支援スタッフ）」「レベル3（事業者・法人）」「レベル3（支援スタッフ）」の5つのレベルにおいて申請に必要な講座が受講できます。目指すレベルによって、受講必須の講座が変わりますのでご確認ください。
（それぞれのレベルの受講必須講座については　P9をご確認ください）

● 修了認定要件について

本講座における修了認定要件として、以下の3点の要件を満たす必要があります。
以下の3点の要件を満たさない場合は各レベルの「食の6次産業化プロデューサー」の認証対象者から除外されます。

認定要件1　：　指定講座の3分の2の出席を満たしていること。
但し事務局指定の一部講座については、講義を録画したDVDを貸与の上、受講レポートの提出により出席とみなします。

認定要件2　：　講座に出席した場合、受講レポートを必ず提出すること。

認定要件3　：　欠席した「実習」に関しては、同様の知識・技術を習得できる取組み、活動を自ら行い、レポートを必ず提出すること。

● 「食の6次産業化プロデューサー」レベル認定に関する問い合わせ先

レベル認定や審査、並びに食の6次産業化プロデューサー全般に関する詳細のお問い合わせは「食農共創プロデューサーズ」までお問い合わせください。

FACP 食農共創プロデューサーズ
Food & Agriculture Co-creation Producers

URL:　http://www.6ji-biz.org/

一般社団法人 食農共創プロデューサーズ
TEL：03-6272-6820（代表）
月曜～金曜　午前：10：00～12：00　午後：13：00～17：00
（祝日、年末年始等の休業期間を除く）

● 各レベルの申請に必要な講座と補講について

欠席時の補講要件		
	実地・演習	同様の取組・レポート提出で出席
	DVD＋レポートで 出席にできる	ＤＶＤ視聴＋レポート提出で出席
	DVD受講できるが 出席にはならない	なし(－)

	講義タイトル	概要	会場	日程	曜日	時間	講師予定	所属	レベル1	レベル2 事・法	レベル2 支援者	レベル3事・ 法	レベル3 支援者	DVD録画	欠席時の 補講要件
1	農業6次産業化の現状	国内農業及び6次化の現状と6次化の具体例など学ぶ	東京・パソナグループ本社	2月3日	水	19:00～21:00	鈴木　栄治	株式会社システムプランニング 代表取締役	●	●	●	●	●	有	―
2	食品衛生管理	生産・加工一連の衛生管理・安全性の確保について学ぶ	東京・パソナグループ本社	2月4日	木	19:00～21:00	四本　和臣	一般社団法人　国際オーガニスト協会	●	●	●	●	●	有	―
3	農業生産	農地での作業・視察を通し農業生産の現場を知る	福笑い農場 （東京都武蔵村山市）	2月6日	土	13:30～16:30	福島　譲	福笑い農場	●	●	●	●	●	―	同様の取組・レポート提出で出席
4	経営戦略の考え方	農業生産法人等における経営戦略の立て方を学ぶ	東京・パソナグループ本社	2月10日	水	19:00～21:00	佐藤　翼	株式会社ただいま　代表取締役				●	●	有	DVD視聴＋レポート提出で出席
5	農産物流通	卸売市場の視察を通して青果物流通の現状と課題を知る。	大田市場（東京都大田区）	2月13日	土	13:30～15:30	長峯　正彦	株式会社東京青果食品配給センター	●	●	●	●	●	―	同様の取組・レポート提出で出席
6	6次化関連の法規と制度	6次化に関する法令と、農業者及び6次化事業者が利用できる各種の金融制度について知識を得る.	東京・パソナグループ本社	2月17日	水	19:00～21:00	鈴木　栄治	株式会社システムプランニング 代表取締役		●	●	●	●	有	DVD視聴＋レポート提出で出席
7	経営管理	マネジメントゲーム（体験型経営塾）という手法を用いて、経営・財務会計の感覚を身に付ける	東京・パソナグループ本社	2月20日	土	10:00～18:00	石倉　憲治	日本経済大学　非常勤講師	●	●	●	●	●	―	―
8	食品加工の基礎知識①	食品加工及び販売を行うにあたって、最低限必要となる法規について学ぶ	カナダラクッキング （東京都新宿区）	2月21日	日	10:00～11:30	田野島　万由子	野菜ソムリエ・フードコーディネーター	●	●	●	●	●	有	DVD視聴＋レポート提出で出席
9	食品加工の基礎知識②	食品の種類や保存手段、加工食品のメリット等を学ぶ				12:30～15:00	田野島　万由子	野菜ソムリエ・フードコーディネーター	●	●	●	●	●	有	―
10	食品加工演習	簡易な食品加工を実践し、加工時における衛生管理を実践として学ぶ				15:00～17:00	田野島　万由子	野菜ソムリエ・フードコーディネーター		●	●	●	●	―	同様の取組・レポート提出で出席
11	商品開発とマーケティング①	商品開発に必要なマーケティングの考え方とコンセプト作りを学ぶ。	東京・パソナグループ本社	2月27日	土	10:00～12:00	佐藤　翼	株式会社ただいま　代表取締役				●	●	有	―
12	商品開発とマーケティング②	商品として販売するまでのフローとそれぞれの過程の重要なポイントを学ぶ	東京・パソナグループ本社	2月27日	土	13:00～15:00	佐藤　翼	株式会社ただいま　代表取締役				●	●	有	―
13	商品開発とマーケティング③	開発済みの商品に対して収益性を上げていくために必要な知識・戦略やスキルを学ぶ	東京・パソナグループ本社	2月27日	土	15:15～17:15	佐藤　翼	株式会社ただいま　代表取締役				●	●	有	―
14	6次化事例の視察	実際の6次化優良事例を現地で視察し、経営者・支援者双方から具体的なメソッドを学ぶ	ろまんちっく村 （栃木県宇都宮市）	2月28日	日	13:30～16:30	松本　謙	株式会社ファーマーズ／フォレスト　代表取締役	●	●	●	●	●	―	同様の取組・レポート提出で出席
15	事業計画書の作成演習①	今まで学んだことを活かし、事業計画を取りまとめ計画書を作成するスキルを身に付ける	東京・パソナグループ本社	3月2日	水	19:00～21:00	庄司　和弘	ホライズンコンサルティンググループ㈱ 代表取締役		●	●	●	●	―	―
16	支援・コーディネート手法	食の6次産業化をコーディネートまたは支援する立場として必要な対人スキルを身につける	東京・パソナグループ本社	3月3日	木	19:00～21:00	権堂　千栄美	㈱Campanula　代表取締役					●	―	―
17	事業計画書の作成演習②	今まで学んだことを活かし、事業計画を取りまとめ計画書を作成するスキルを身に付ける	東京・パソナグループ本社	3月5日	土	13:00～17:00	庄司　和弘	ホライズンコンサルティンググループ㈱ 代表取締役		●	●	●	●	―	―
18	事業計画書の診断実習①	支援者として経営診断・課題解決のコンサルティングを行うことを想定して、決算書、事業計画書等を用いて診断演習を行う	東京・パソナグループ本社	3月10日	木	19:00～21:00	鈴木　栄治	株式会社システムプランニング 代表取締役			●		●	―	―
19	事業計画書の診断実習②	支援者として経営診断・課題解決のコンサルティングを行うことを想定して、決算書、事業計画書等を用いて診断演習を行う	東京・パソナグループ本社	3月17日	木	19:00～21:00	鈴木　栄治	株式会社システムプランニング 代表取締役			●		●	―	―
20	事業計画書の作成演習③	今まで学んだことを活かし、事業計画を取りまとめ計画書を作成するスキルを身に付ける	東京・パソナグループ本社	3月23日	水	19:00～21:00	庄司　和弘	ホライズンコンサルティンググループ㈱ 代表取締役		●	●	●	●	―	―



事務局連絡先

アグリベンチャー大学校に関する各種お問い合わせは下記までお願いいたします

株式会社パソナ農援隊　アグリベンチャー大学校事務局

東京都千代田区大手町2-6-4

●TEL:03-6734-1260
●FAX: 03-6734-1269●MAIL：
agri@pasona-nouentai.jp
●URL： http://www.pasona-nouentai.co.jp/

PASONA 農援隊